

*Letter to the Editor***血管内悪性リンパ腫の診断に重篤患者でも脳生検を推奨しますか？**

岸 田 修 二

本誌第24巻1号に掲載された「白質脳症による認知症と誤診される脳腫瘍-血管内大細胞型B細胞性リンパ腫」の症例報告(宇津木ら, 2010)を興味深く拝読いたしました。

確かに血管内リンパ腫症(以下IVL)の診断は臨床・画像上特徴が無いため、生前診断は困難で剖検で診断されることが多い疾患です。IVLは臨床症状や検査所見からBaehringら(Baehring et al., 2003)の診断基準から疑診することはできます。しかし本2症例のように生前に確定診断をするためには、臨床的に侵襲のある臓器の生検による組織学的検査は必要と考えられます。ところで本報告は紙面の都合かも知れませんが、2症例とも脳のどこの部位を生検したのか記載されていませんし、症例1のように病巣が小さく散在し、ガドリニウム造影効果の無い場合にどこを生検したらよいのでしょうか。更に意識障害を呈し、生検後まもなく死亡の転帰をとるような重篤な例まで脳生検をする必要があるでしょうか。IVLはしばしば臨床的に重篤な上、血小板減少症や凝固異常症が伴われます(Murase T et al., 2000)から安易に脳生検は出来ません。組織診断として骨髄がよく用いられますが、必ずしもIVLの確診には至りません。最近IVLの早期診断に、健常と思われる皮膚でも、多くの皮下組織を含んだ複数のランダムな生検で高率に血管内にリンパ腫細胞

をみるができるとの報告があります(Asada N et al., 2007; 手塚ら, 2009)。最近私の施設でも、健常と思われる皮膚のランダム生検を行い、検体全ての小血管内に腫瘍細胞を認めIVLと診断し、早期に治療を開始し寛解に至った経験があります。中枢神経と同様に皮膚も高率に侵襲される組織です。皮膚生検は低侵襲で安全、かつ陽性率も高いため、中枢神経症状を主としたIVLであっても、まずランダム皮膚生検を行ってみてはどうでしょうか。

文 献

- Asada N, Odawara J, Kimura S, Aoki T, Yamakura M, Takeuchi M, Seki R, Tanaka A, Matsue K (2007) Use of random skin biopsy for diagnosis of intravascular large B-cell lymphoma. *Mayo Clin Proc* 82 : 1525-1527
- Baehring JM, Longtine J, Hochberg FH (2003) A new approach to the diagnosis and treatment of intravascular lymphoma. *J Neurooncol* 61 : 237-248
- Murase T, Nakamura S, Kawauchi K, Matsuzaki H, Sakai C, Inaba T, Nasu K, Tashiro K, Suchi T, Saito H (2000) An Asian variant of intravascular large B-cell lymphoma: clinical, pathological and cytogenetic approaches to diffuse large B-cell lymphoma associated with haemophagocytic syndrome. *Br J Haematol* 111 : 826-834
- 手塚修一, 坂田飛鳥, 三木拓哉, 山崎智行, 滑川道人, 中野今治 (2009) 脊髄症状で発症し、ランダム皮膚生検にて診断し得たアジア亜型血管内リンパ腫の1例. *日内会誌* 98 : 1993-1995
- 宇津木聡, 鈴木祥生, 中原邦晶, 佐藤澄人, 岡 秀宏, 藤井清孝 (2010) 白質脳症による認知症と誤診される脳腫瘍-血管内大細胞型B細胞リンパ腫. *Dementia Japan* 24 : 57-63

Is brain biopsy necessary to establish the diagnosis of intravascular large B-cell lymphoma in critically ill patients ?

Shuji Kishida

がん・感染症センター都立駒込病院脳神経内科 [〒113-8677 東京都文京区本駒込3-18-22]

Department of Neurology, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Disease Center-Komagome Hospital (3-18-22 Honkomagome, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8677, Japan)